

9.16(月)～ 就職試験スタートです。

～内定を勝ち取ろう!～

いよいよ来週月曜日から、就職試験が始まります。今回は、就職試験に臨む人へ激励の意味を込めて、ポイントとなることを紹介します。

～前日までに～

- ・進路欠席届を事前に担任へ提出（平日受験の場合）
- ・集合場所、時間、交通手段の最終確認 ※過去場所間違えた生徒あり
- ・身だしなみ、持ち物の最終確認・・・爪や髪、服のしわ・汚れ、カバンや靴など

～当日～

- ・マスクの指示がある場合には、可能な限り**不織布マスク**を着用する。
※外していた方が声も大きく印象がいいです。

※やむを得ず欠席の場合

- ① まず学校(053-925-3139)に電話を入れる。
- ② 次に、企業へ連絡を入れ本日は行けない旨を伝える。
その後、学校からも企業に電話連絡し、今後の対応について確認をします。
※ただし、土日祝で学校が開いていない場合には、直接企業に連絡する。
休み明けに、担任・進路課に連絡をしてください。
学校から企業に連絡を入れ、今後の対応について確認をします。

※台風の場合

- ① 6時の時点で暴風警報が出ていたら自宅待機をして連絡を待つ。
※学校から企業に連絡をして試験実施の有無を確認します。
- ② 学校からの連絡を受けて、指示に従って行動する。
※企業によっては実施します。電話にいつでも出られるようにしておくこと。

※万が一遅刻しそうな場合

- ① 企業に電話を入れ、理由を伝える。その上で企業の指示を受ける。
- ② その後、学校に電話を入れ、どのように指示を受け動いているか連絡する。(終了報告時でもよい)

- ・集合時間の10分前には到着していること。
- ・会社周辺ではウロウロしない。 ※送迎の場合は会社が見えない所で乗降する。

～受験後～

- ・終了後、速やかに学校(053-925-3139)に受検終了の報告を電話で行う
- ・翌日以降、進路の手引き(赤色)⑨ページの「就職試験報告書」を提出

★試験当日の登校について

就職試験当日は、あなたの人生を決める大切な一日です。

自分自身が最大限集中して試験に臨めるような行動をしてください。

ただし午前中に試験が終わり、午後からの授業に間に合いそうであれば報告もかねて登校してください。交通手段の兼ね合いで難しい場合はこの限りではありません。

具体的には、午後から就職試験がある場合 → 朝学校に来て、早退して試験に行くのか
朝は自宅で待機し、自宅から試験に行くのかは
担任と相談のうえ、自分自身で決めてください。

進学希望者へ

1. 受験報告書の提出について

- ① しっかりとした受験報告書を残して、後輩の進路実現に貢献しよう。
- ② PDF ファイルに残すので文字はハッキリと濃く書くこと。
- ③ AO 入試が終わった生徒で未提出の者、すぐに提出しよう。

2. 募集要項について

- ① 指定校推薦の要項は、担任から受け取る。念のために、同じ学校の公募制推薦の要項を取り寄せておくことよい。
- ② 指定校推薦の出願は、学校から行う。郵送料は生徒各自が負担する。
- ③ 公募制推薦・総合型選抜・AO 入試の要項は自分で手に入れ、出願も自分で行う。
- ④ 出願は入試方式に関わらず、出願期間初日に完了すること。
- ⑤ 出願書類は、封をする前に再度確認する。
- ⑥ 願書を郵送する際は、郵便局の窓口を持っていき、書留にして送ること。

3. 提出書類は早く提出

- ① 進学出願届は遅くとも出願期間の初日の2週間前には提出する。
- ② 志望理由書を添削してもらった場合や、書いていただく推薦書を担任に渡す場合は、出願期間初日の3週間前には提出する。

上の「〇〇週間前」というのは、あくまで目安です。担任の先生や面接担当の先生の指示に従うように。

4. 試験当日について

- ① 制服で受験する。身だしなみを整える。
- ② 公共交通機関で試験会場に行くことが、望ましい。(送迎で遅刻した場合、考慮されない。)
- ③ 会場に行ったことがない場合、当日に会場に向かう交通手段で下見をする
と良い。

5. 試験後

試験が終わったら、お世話になった先生に報告する。

6. 合格発表後

合格に問わず、お世話になった先生方に、お礼の挨拶に伺う。